

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論) (生命理工学先端研究特論)

(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので多数ご来聴下さい。

記

演題：レジン充填とインレー（部分被覆冠）の狭間で

講師：福島 俊士 先生（鶴見大学 名誉教授）

日時：平成26年 6月12日（木）

17時00分 ～ 18時30分

場所：特別講堂（歯学部事務棟4階）

講演要旨：

コンポジットレジンの機械的性質や歯質との接着性が著しく向上し、レジン充填の適応症は著しく広がっている。その結果、う窩が大きくなった場合や失活歯の場合にはインレーやアンレー（部分被覆冠）の適応症となることが多いとされているものの、実際にはレジン充填と部分被覆冠の適応症の境界はいよいよ不明瞭に、あるいはコンビネーションが可能となりつつあるように思われる。本講演では、臨床例を通してこれらの問題を考えてみる。

【連絡先】 摂食機能保存学分野 三浦 宏之（岡田 大蔵）内線：5521